

農林水産大臣賞

JAあまくさ女性部大矢野総支部（熊本県上天草市）

非農家を含む幅広い年齢層の女性が集って相互に支え合う
コミュニティを形成し、創意工夫された多様な活動を展開

1. 地区の概要

大矢野地区は、天草地域の玄関口に位置する上天草市の北部にある山林が多い中山間地域で、温暖な気候を生かした早期米や、全国に誇る不知火、あまくさ晩柑等の果樹、レタス等の野菜、天草黒牛等が生産されている。特に大矢野地区では、熊本県が日本一の生産量を誇るカスミソウやトルコギキョウ等の花き生産も盛んである。

2. 団体の概要

本地区は、女性農業者を中心に女性非農家も応援団として結束し、女性の視点・生活者の視点から、地産地消活動や食農教育を展開し、地域づくりなどの活動へと発展させている。

団体の活動は、徹底的な「話し合い」と非農家と連携した組織運営等により、益々活発化するなど好循環な取組みとなり、地域にとって重要な役割を果たしている。

3. 団体の取組み

- 毎月1回の「顔が見える販売」軽トラ朝市により、高齢者の買い物の不自由さ解消、花きや農産物の販売支援、ひまわりを植栽する「花いっぱい作戦」により、地域の活性化やコロナ禍で低迷する花きの需要喚起に貢献。
- 大矢野町内6カ所の小学校での農産物の利活用等を題材にした手作り紙芝居の読み語りや、町内の小学生親子が参加する料理体験の開催等により、食や農の大切さを伝える食育活動を展開。
- 上天草市花まつり実行委員会や漁協等の地元団体と連携して行うイベント会場等での伝統食の紹介・販売や熊本地震での被災地支援をはじめとした様々なボランティア活動等、団結力を活かした都市住民との交流活動を展開。



食を届ける軽トラ朝市



小学校での食育活動



ふるさと祭りで販売